

# 第1節

## 未来を担う人づくり

- 1 家庭教育の充実
  - (1)子どもの手本となる親であるために
- 2 地域での次代を担う人づくり（地域教育の充実）
  - (1)地域教育の環境づくり
  - (2)青少年の地域社会の一員としての自覚づくり
- 3 多様な保育サービスの提供
  - (1)人間性の基礎を培う家庭的保育の推進
  - (2)社会性の基礎を培う集団的保育の推進
- 4 21世紀にふさわしい学校教育の推進
  - (1)子どもたちのための学校環境の整備
  - (2)「生きる力」を育む教育の実践
  - (3)特別支援教育の充実
  - (4)開かれた学校づくり

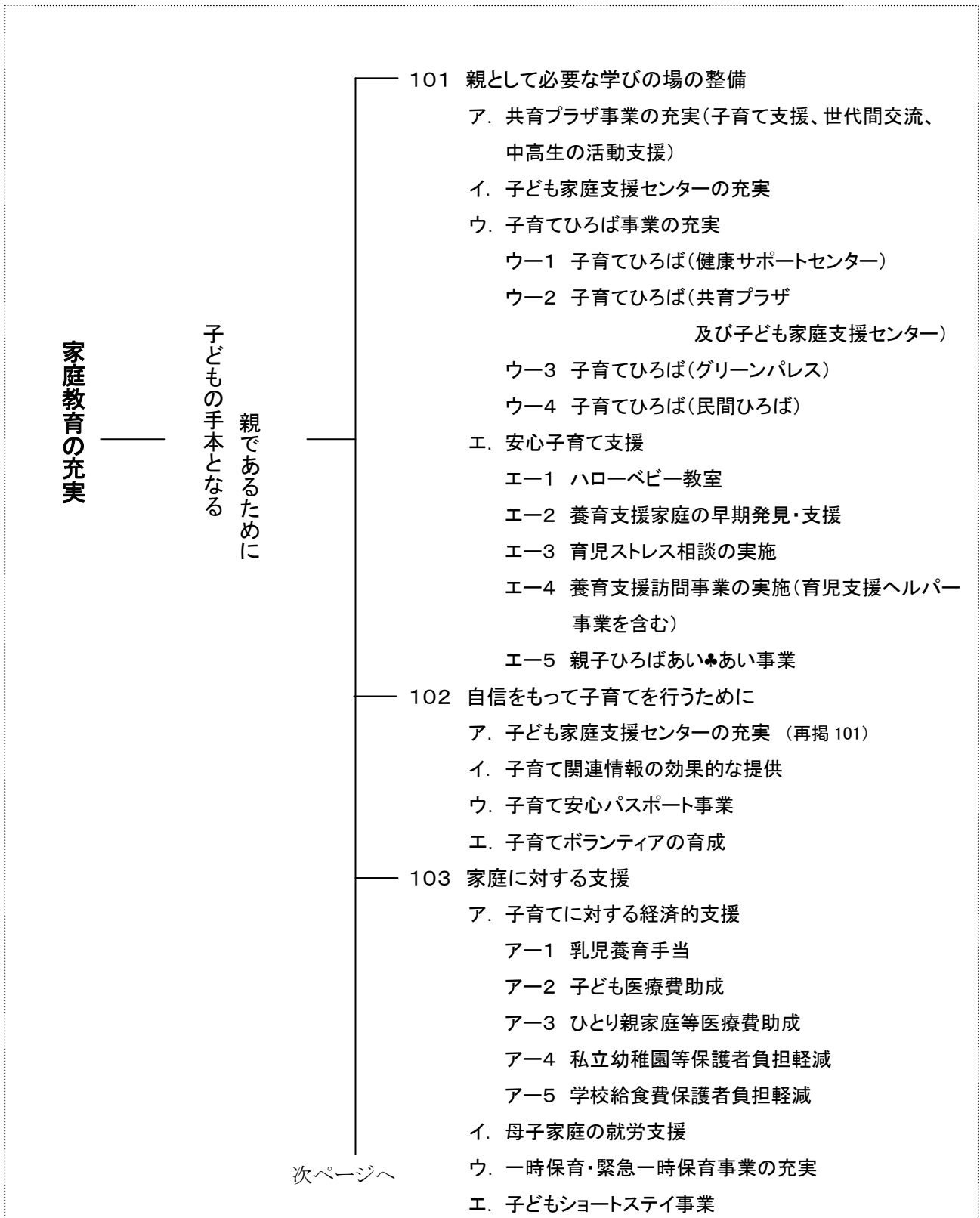
# 1 家庭教育の充実

## 【施策の考え方】

家庭は、子どもにとって最も大切な生活の場であり、家庭教育がしっかりしていることが何より大切です。しかし、家族形態、ライフスタイル等が多様化し、時代が大きく変化している今日、親が子育てを行うことはこれまで以上に難しさを増しています。

親が親としての自覚と自信を高めるための学び、子育て相談等に対するニーズに応じていくとともに、働く親が増加するなかで、子育て家庭に対する支援を行っていきます。

## 【施策体系図】



前ページより

- 104 ファミリーサポート制度の充実
  - ア. ファミリーサポート制度の充実
- 105 地域における子どもの居場所づくり
- 106 幼児・児童虐待防止体制の充実
  - ア. 虐待防止のための支援としくみづくり
    - アー1 予防事業の充実  
関係機関との連携強化
    - アー2 相談支援等の充実
  - イ. 子ども家庭支援センターの充実（再掲 101）

## (1) 子どもの手本となる親であるために

### 101 親として必要な学びの場の整備

共育プラザでは、中高生の活動支援、乳幼児の保護者の子育て支援及び世代間の交流を推進し、各地域の共育・協働を実践する拠点として一層の充実を図ります。

子ども家庭支援センターでは、児童相談所等の関係機関との連携を強化し、総合的な相談・支援体制の充実を図るとともに、共育プラザや保育園等と協力して、子育て支援事業を実施していきます。

民間子育てひろばとも連携しながら、多くの子育て世代への支援を充実します。

また、各施設の特性に応じた子育てひろばの運営の充実を図るとともに、父親も積極的に育児や地域の子育て活動に参加できる体制づくりを進め、妊娠届時、新生児訪問、乳児健診時等から養育支援が必要な家庭を早期に発見し、家庭訪問や個別相談、グループ支援等の早期支援を行います。

施策コード		101	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援)		運営の充実	同左	同左	
事業費		338,446千円	338,446千円	338,446千円	
子ども家庭支援センター の充実		関係機関との連携強化	同左	同左	
		子育て支援事業の実施	同左	同左	
事業費		50,123千円	50,000千円	50,000千円	
子育てひろば事業の充実	子育てひろば (健康サポートセンター)	育児相談等 常設 6か所 定期 2か所	同左	同左	
	事業費	2,164千円	2,160千円	2,160千円	
	子育てひろば (共育プラザ及び 子ども家庭支援センター)	運営の充実	同左	同左	
	事業費	—— 千円	—— 千円	—— 千円	
	子育てひろば (グリーンパレス)	運営の充実	同左	同左	
	事業費	138千円	※※※千円	※※※千円	
	子育てひろば (民間ひろば)	民間ひろばの助成 1か所	民間ひろばの助成及び その検証	同左	
	事業費	7,500千円	※※※千円	※※※千円	
安心子育て支援	ハローベビー教室	平日コース 土曜日コース 延4,900人	同左	同左	
	事業費	5,472千円	5,470千円	5,470千円	
	養育支援家庭の 早期発見・支援	新生児訪問 妊産婦訪問 3,530人	新生児訪問 妊産婦訪問 3,600人	同左	
事業費		24,065千円	22,000千円	22,000千円	

「ー」:事業費は、共育プラザ事業の充実及び子ども家庭支援センターの充実(施策コード101)の中で計上しています。

安心子育て支援	育児ストレス相談の実施	医師による相談 年12回	同左	同左
		心理相談員による相談 年60回	同左	同左
	<b>事業費</b>	1,260千円	1,260千円	1,260千円
	養育支援訪問事業の実施(育児支援ヘルパー事業を含む)	実施	同左	同左
	<b>事業費</b>	— 千円	— 千円	— 千円
	親子ひろば あい♣️あい事業	実施	同左	同左
<b>事業費</b>	40,324千円	40,324千円	32,993千円	

「—」:事業費は、子ども家庭支援センターの充実(施策コード101)の中で計上しています。

### 102 自信をもって子育てを行うために

保育園、共育プラザ等の協力を得ながら子育て支援事業を実施する子ども家庭支援センターの機能を充実するとともに、育児不安等を抱えた乳幼児の養育者に対して個別相談等を実施します。

共育プラザ等子育て関連施設の子育て情報コーナーや、区立保育園の子育て情報掲示板を活用して区民へ子育て関連情報を提供します。また、ホームページの充実を図るとともに、子育てマップや子育てガイド等の印刷物を活用することにより、必要な情報を効果的に提供します。

子育て安心パスポート事業を推進し、誰でも気軽に参加できるようにパスポートを発行しながら育児相談、園庭開放、プール開放、保育体験「親子deチャレンジ」、園ごとの「遊びにきませんか」等子育て支援事業に取り組むとともに、共育プラザ等利用促進を図っていきます。

さらに、子育てひろば等の活用を図ることにより、各種サークル活動の支援、子育てボランティアの育成等を推進します。

施策コード	102	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
子ども家庭支援センターの充実 再掲101	関係機関との連携強化	同左	同左	
	子育て支援事業の実施	同左	同左	
<b>事業費</b>	— 千円	— 千円	— 千円	
子育て関連情報の効果的な提供	子育て情報コーナー(共育プラザ等)の活用	同左	同左	
	子育て情報掲示板(区立保育園)の活用	同左	同左	
	子育てマップ・子育てガイドの充実	同左	同左	
	区ホームページ等の充実	同左	同左	
<b>事業費</b>	1,924千円	1,924千円	1,924千円	

子育て安心パスポート事業	区立保育園全園で 実施	同左	同左
<b>事業費</b>	※※※千円	※※※千円	※※※千円
子育てボランティアの育成	子育てボランティア講座 の実施	同左	同左
<b>事業費</b>	0千円	0千円	0千円

「-」:事業費は、子ども家庭支援センターの充実(施策コード101)の中で計上しています。

### 103 家庭に対する支援

子育て世代の経済的な負担を軽減するため、乳児養育手当、子ども医療費助成等の各種手当の支給又は助成を実施します。

母子家庭の母の就労を支援するため、一定の職業能力開発等に要した費用に対して、給付金等を支給します。

また、冠婚葬祭・通院・リフレッシュ等を目的とした私立保育園での一時保育、保護者の入院・出産等で緊急時に対応する区立保育園での緊急一時保育、病気等の事情で、宿泊を伴う子どもの養育及び保護が必要となる保護者の支援事業として、子どもショートステイ事業等を実施していきます。

施策コード		103	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
子育てに対する経済的支援	乳児養育手当	5,625人	5,580人	5,472人	
	事業費	878,000千円	870,000千円	853,000千円	
	子ども医療費助成	101,000人	同左	同左	
	事業費	4,095,851千円	4,095,851千円	4,095,851千円	
	ひとり親家庭等 医療費助成	7,168人	同左	同左	
	事業費	253,250千円	253,250千円	253,250千円	
	私立幼稚園等 保護者負担軽減	11,622人	同左	同左	
	事業費	3,637,564千円	3,637,564千円	3,637,564千円	
	学校給食費 保護者負担軽減	実施	同左	同左	
	事業費	523,874千円	523,874千円	523,874千円	
母子家庭の就労支援	自立支援教育訓練 給付金の支給		同左	同左	
	高等技能訓練 促進費の支給		同左	同左	
事業費	36,464千円	36,464千円	36,464千円		
一時保育・緊急一時保育 事業の充実	充実	同左	同左		
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円		
子どもショートステイ事業	充実	同左	同左		
事業費	8,972千円	8,972千円	8,972千円		

#### 104 ファミリーサポート制度※の充実

共育プラザ内の子育てひろばを活用した、一時預かり等を行う子育てサポートひろば事業の推進等、多様化する依頼内容に対応していくため、協力会員の増強及びサブリーダーの発掘に努め、地域力を活かした子育て支援事業の充実を図ります。

※ファミリーサポート制度：育児援助を行いたい人と受けたい人を会員組織化し、援助活動を行うことで子育て世帯への育児を支援する制度。

施策コード		104	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
ファミリーサポート制度の 充実		協力会員及びサブリー ダー等の充実	同左	同左	
事業費		10,204千円	※※※千円	※※※千円	

### 105 地域における子どもの居場所づくり

地域、学校及び保護者の連携を推進し、子どもたちの豊かな人間性を育みます。

### 106 幼児・児童虐待防止体制の充実

育児支援ヘルパー派遣事業等の児童虐待予防事業の充実を図るとともに、子どもの保護に関する地域協議会を中心に、関係機関と連携しつつ、地域における児童虐待防止活動等の充実を図ります。併せて、育児不安等を抱える保護者に対するグループミーティング、個別相談等を実施し、児童虐待防止のための支援としくみづくりを推進します。

また、児童に対する虐待の未然防止・早期発見等を含めた、子育てに関する総合的な相談・支援を実施する子ども家庭支援センターにおいて、児童相談所等の専門機関との連携を深める等の体制整備を一層推進します。

施策コード		106	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
虐待防止のための支援としくみづくり	予防事業の充実 関係機関との連携強化	予防事業の充実	同左	同左	
		関係機関との連携強化	同左	同左	
	事業費	6,594 千円	7,000 千円	7,000 千円	
	相談支援等の充実	MCG※の実施	同左	同左	
		育児ストレス相談 再掲 101	同左	同左	
		虐待予防検討会の運営 12回	同左	同左	
	事業費	480千円	500千円	500千円	
子ども家庭支援センター の充実 再掲 101	関係機関との連携強化	同左	同左		
	子育て支援事業の実施	同左	同左		
事業費	— 千円	— 千円	— 千円		

※MCG（マザーアンドチャイルドグループ）：児童虐待、育児困難等を抱える母親等がグループに参加し、親子の関係づくり、問題解決等を図る事業。

「—」：事業費は、子ども家庭支援センターの充実(施策コード 101)の中で計上しています。



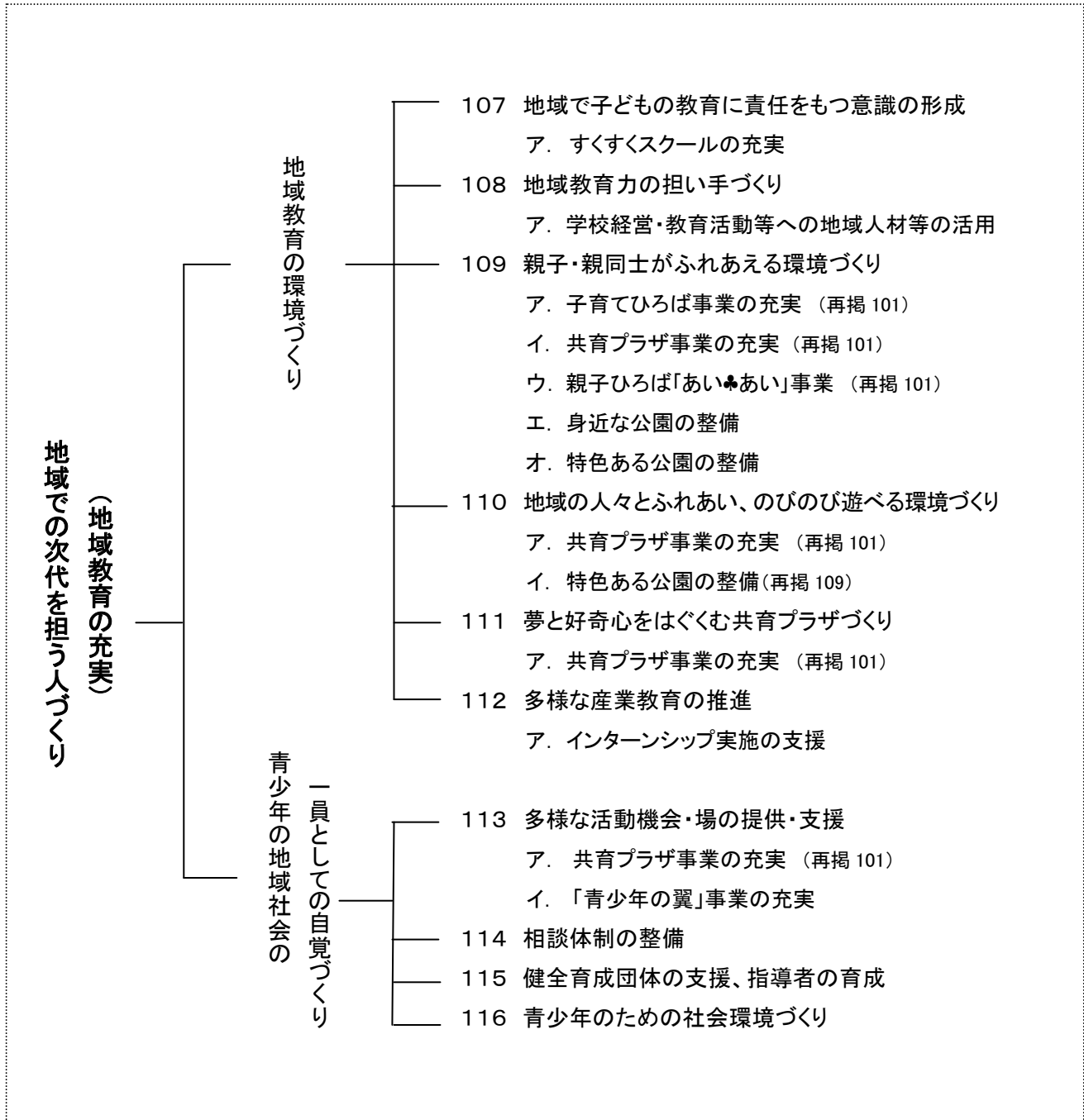
## 2 地域での次代を担う人づくり(地域教育の充実)

### 【施策の考え方】

一人ひとりのライフスタイルが一層多様化する中で、子どもたちが地域に愛着をもち、次代の地域社会を担う人材となるよう、地域の人々がともに支えあって教育していくことが大切です。

子ども会活動等への多くの地域ボランティアの関わり、親と子の貴重なふれあいの場となる親水公園等豊かな自然、町会、自治会等のしっかりしたコミュニティの存在、このような子どもを教育していくための恵まれた環境を活かして、次代を担う人づくりを進めます。

### 【施策体系図】



## (1)地域教育の環境づくり

### 107 地域で子どもの教育に責任をもつ意識の形成

地域・学校・保護者の連携によって、児童が多くの大人と交流することで、創造性・自主性・社会性が養われ、豊かな人間性を育みます。

施策コード	107	年次計画		
		24年度	25年度	26年度
計画事業内容		地域・学校との連携強化	同左	同左
事業費		1,071,159千円	1,071,159千円	1,071,159千円

### 108 地域教育力の担い手づくり

地域住民が積極的に学校支援活動に参加し、地域の資源・人材の活用により、学校を支援することで、学校の教育活動をより効果的に推進します。また、地域住民と児童生徒との異世代交流を通して、地域の教育力の向上を図ります。

施策コード	108	年次計画		
		24年度	25年度	26年度
計画事業内容		学校応援団の実施 小学校73校 中学校33校	同左	同左
事業費		12,105千円	12,000千円	12,000千円

### 109 親子・親同士がふれあえる環境づくり

子ども家庭支援センター及び共育プラザ内の子育てひろばにおける育児相談、子育て講座等を実施するとともに、父親も積極的に育児や地域の子育て活動に参加できる体制づくりを進め、妊娠届時、新生児訪問、乳児検診時等から養育支援が必要な家庭を早期に発見し、家庭訪問や個別相談、グループ支援等の早期支援を行います。

また、区内の自然、施設等を活用し、親子・親同士がふれあえる環境を整備します。

施策コード		109	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
子育てひろば事業の充実	子育てひろば (健康サポートセンター) 再掲 101	育児相談等 常設 6か所 定期 2か所	同左	同左	
	事業費	—— 千円	—— 千円	—— 千円	
	子育てひろば (共育プラザ及び 子ども家庭支援センター) 再掲 101	運営の充実	同左	同左	
	事業費	—— 千円	—— 千円	—— 千円	
	子育てひろば (グリーンパレス) 再掲 101	運営の充実	同左	同左	
	事業費	138千円	※※※千円	※※※千円	
	子育てひろば (民間ひろば) 再掲 101	民間ひろばの助成 1か所	民間ひろばの助成及び その検証	同左	
	事業費	7,500千円	※※※千円	※※※千円	
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲 101	運営の充実	同左	同左		
事業費	—— 千円	—— 千円	—— 千円		
親子ひろば「あい♣あい」事業 再掲 101	実施	同左	同左		
事業費	40,324千円	40,324千円	32,993千円		
身近な公園の整備	4箇所	同左	同左		
事業費	122,000千円	122,000千円	122,000千円		
特色ある公園の整備	整備の検討	設計	整備		
事業費	0千円	3,000千円	3,000千円		

「—」:事業費は、共育プラザ事業の充実及び子ども家庭支援センターの充実(施策コード 101)の中で計上しています。

### 110 地域の人々とふれあい、のびのび遊べる環境づくり

各地域の共育・協働を実践する拠点である共育プラザにおいて、中高生の活動支援、乳幼児の保護者の子育て支援等を行うとともに、世代間交流を通じて次代の親としての学びの場づくりの一層の充実を図ります。

また、花や緑あふれ、自然とふれあえる公園、農地を活用した公園、様々な世代が自由に遊べる公園等、特色のある様々な公園を各地域に整備していきます。

施策コード	110	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲 101		運営の充実	同左	同左
<b>事業費</b>		— 千円	— 千円	— 千円
特色ある公園の整備 再掲 109		整備の検討	設計	整備
<b>事業費</b>		0 千円	3,000 千円	30,000 千円

「—」:事業費は、共育プラザ事業の充実(施策コード 101)の中で計上しています。

### 111 夢と好奇心をはぐくむ共育プラザづくり

各地域の共育・協働を実践する拠点である共育プラザにおいて、中高生の活動支援、乳幼児の保護者の子育て支援等を行うとともに、世代間の交流を通じた次代の親としての学びの場づくりの一層の充実を図ります。

施策コード	111	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲 101		運営の充実	同左	同左
<b>事業費</b>		— 千円	— 千円	— 千円

「—」:事業費は、共育プラザ事業の充実(施策コード 101)の中で計上しています。

### 112 多様な産業教育の推進

産業界、青年会議所・各種産業団体との連携を図りながら、インターンシップを受け入れる企業等を紹介し、その実施を支援します。

施策コード	112	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
インターンシップ実施の支援		実施	同左	同左
<b>事業費</b>		0 千円	0 千円	0 千円

## (2) 青少年の地域社会の一員としての自覚づくり

### 113 多様な活動機会・場の提供・支援

各地域の共育・協働を実践する拠点である共育プラザにおいて、中高生の活動支援等を行うとともに、世代間交流を通じた次代を担う青少年の健全な育成を促進します。

青少年を世界各国へ派遣し、ホームステイや文化体験等の幅広い体験を通して国際感覚を培った次代を担う人材の育成を図ります。また、青少年の翼に参加した団員が、その後も地域等でさらに活躍できるよう支援します。

施策コード	113	年次計画		
		24年度	25年度	26年度
計画事業内容				
共育プラザ事業の充実 (子育て支援、世代間交流、 中高生の活動支援) 再掲 101		運営の充実	同左	同左
事業費		—— 千円	—— 千円	—— 千円
「青少年の翼」事業の充実		派遣先 5か国 派遣人数 100人	同左	同左
事業費		—— 千円	—— 千円	—— 千円

「—」: 事業費は、共育プラザ事業の充実(施策コード 101)、「青少年の翼」事業の充実(施策コード 221)の中で計上しています。

### 114 相談体制の整備

ユースワーカー※、大学生等が青少年の日常的な悩みの相談相手となるようなしくみを整えるとともに、教育研究所※等の活用を図ります。

※ユースワーカー: 比較的青少年に近い年齢で、ある程度の専門性を持ち、青少年活動の支援を通じて青少年に社会活動のきっかけを与える人。

※教育研究所: 教育課題に対する調査研究、児童・生徒等を対象とした各種相談、教育に関する視聴覚教材・機材の貸出を行う教育機関。

### 115 健全育成団体の支援、指導者の育成

地区委員会、子ども会等の健全育成団体を支援するとともに、ジュニアリーダー※、ユースワーカー等の指導者を育成します。

※ジュニアリーダー: 子ども会の中で、レクリエーションの指導、行事の企画立案運営の援助等をする中高校生。

### 116 青少年のための社会環境づくり

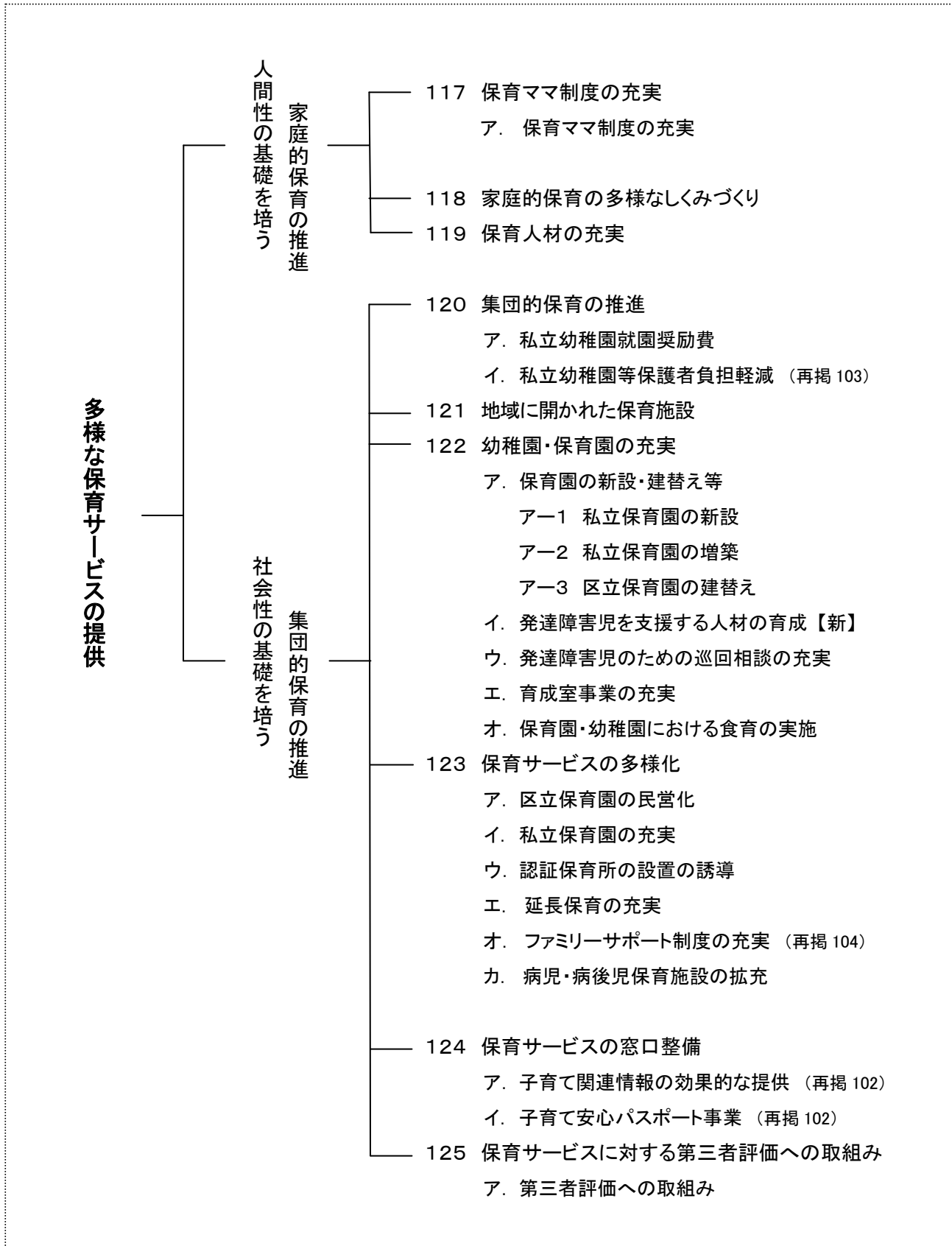
家庭、学校、地域社会、健全育成団体等が連携し、青少年のための健全な社会環境づくりを進めます。

### 3 多様な保育サービスの提供

#### 【施策の考え方】

区では、0～2歳児の低年齢期は家庭で保育する世帯が多く、3～5歳児の幼年期はその9割以上が集団保育です。低年齢児保育へのニーズ、女性の就労の増加等に伴う長時間保育に対する期待等、様々な保育需要に柔軟に対応するために、多様な保育サービスが提供できるしくみづくりに取組みます。

#### 【施策体系図】



## (1) 人間性の基礎を培う家庭的保育の推進

### 117 保育ママ制度の充実

0歳児保育の区民ニーズを見極めながら、ぬくもりと愛情あふれる家庭的保育の「保育ママ制度」を維持・充実させていきます。

また、人材の確保、研修や巡回指導による保育ママの資質向上に努め、「安全・安心な保育」を推進していきます。

施策コード	117	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
保育ママ制度の充実		制度の充実	同左	同左
事業費		493, 138千円	493, 138千円	493, 138千円

### 118 家庭的保育の多様なしくみづくり

ファミリーサポート協力会員が、共育プラザの子育てひろばにおいて、一時預かりを行う子育てサポートひろば事業を実施する等の地域力を活かした子育て支援を推進します。

### 119 保育人材の充実

地域の保育人材を発掘し、その積極的な活用を図ります。

## (2) 社会性の基礎を培う集团的保育の推進

### 120 集团的保育の推進

満3～5歳における、地域の人々、子ども同士等の関わりを重視した集团的保育(教育)を推進するため、子どもの就園を奨励し、保護者の負担を軽減するための支援を行います。

施策コード	120	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
私立幼稚園就園奨励費		8, 000人	同左	同左
事業費		868, 817千円	868, 817千円	868, 817千円
私立幼稚園等 保護者負担軽減 再掲 103		11, 622人	同左	同左
事業費		3, 637, 564千円	3, 637, 564千円	3, 637, 564千円

### 121 地域に開かれた保育施設

地域に開かれた、安全な保育施設の整備に努めます。

### 122 幼稚園・保育園の充実

平成24年度に一之江地区に私立保育園を開設します。また、区立葛西保育園を老朽化に伴い建替えます。また、発達に課題を抱える子どもへの理解を深め、保護者への適切な対応や支援ができる職員を育成します。

さらに、育成室において機能訓練、相談等を実施するとともに、巡回発達相談の充実を図り、障害児の成長を支援します。

施策コード		122	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
保育園の新設・建替え等	私立保育園の新設	1園 (民営化園を除く)	同左		
	私立保育園の増築	1園			
	区立保育園の建替え	(区立)葛西保育園			
事業費		286,494千円	※※※千円		
発達障害児を支援する 人材の育成 【新】		人材育成 関係機関との連携強化	同左	同左	
事業費		125千円	※※※千円	※※※千円	
発達障害児のための 巡回相談の充実		巡回相談の充実	同左	同左	
事業費		4,600千円	4,600千円	4,600千円	
育成室事業の充実		療育の充実	同左	同左	
		発達相談の充実	同左	同左	
事業費		138,000千円	138,000千円	138,000千円	
保育園・幼稚園における 食育の実施		普及啓発	同左	同左	
事業費		855千円	※※※千円	※※※千円	

### 123 保育サービスの多様化

保育サービスに関する多様な需要に柔軟に対応するために、区内の私立幼稚園及び私立保育園で構成する社会福祉法人えどがわによる保育園運営を行い、区立保育園の民営化の促進を図ります。併せて、私立保育園の特長を活かした保育を充実させるとともに、地域の需要を見極めつつ、認証保育所及び病児・病後児保育施設の設置を支援し、多様な保育サービスの整備に努めます。

※ 認証保育所: 大都市特有のニーズに対応するため、東京都が独自基準により認証した保育所。

※ 認定こども園: 幼稚園、保育所等のうち、東京都が認めた、就学前の教育・保育を一体として捉え一貫して提供する施設。



施策コード	123	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
区立保育園の民営化	2園	1園	計画実施	
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円	
私立保育園の充実	保育内容の充実	同左	同左	
事業費	6,884,060千円	※※※千円	※※※千円	
認証保育所の設置の誘導	地域需要等の把握 必要地域への設置誘導	同左	同左	
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円	
延長保育の充実	充実	同左	同左	
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円	
ファミリーサポート制度の充実 再掲 104	協力会員及びサブリー ダー等の充実	同左	同左	
事業費	10,204千円	※※※千円	※※※千円	
病児・病後児保育施設 の拡充	5か所	検討	6か所	
事業費	40,000千円	※※※千円	※※※千円	

#### 124 保育サービスの窓口整備

子育て情報コーナー及び子育て情報掲示板の活用、子育てマップ・子育てガイド等の活用、区ホームページの充実等を図ることにより、子育てに関する情報を効果的に提供するしくみを構築するとともに、子育て安心サポート事業の推進を図り、子育て支援に係る事業の利用促進等に一層努めます。

施策コード	124	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
子育て関連情報の効果的な提供 再掲 102	子育て情報掲示板(共 育プラザ等)の活用	同左	同左	
	子育て情報掲示板 (区立保育園)の活用	同左	同左	
	子育てマップ・子育て ガイドの充実	同左	同左	
	区ホームページ等の 充実	同左	同左	
事業費	1,924千円	1,924千円	1,924千円	
子育て安心サポート事業 再掲 102	区立保育園全園 にて実施	同左	同左	
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円	

**125 保育サービスに対する第三者評価※への取組み**

保育所に係る第三者評価制度の普及・啓発・実施に努めるとともに、認証保育所について、その費用を補助することにより、第三者評価の効果的な実施を支援します。

※ 第三者評価:事業者の提供するサービスの質を公的に認められた第三者機関が専門的かつ客観的な立場から評価すること。

施策コード	125	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
第三者評価への取組み	普及・啓発・実施	同左	同左	
事業費	12,800千円	※※※千円	※※※千円	

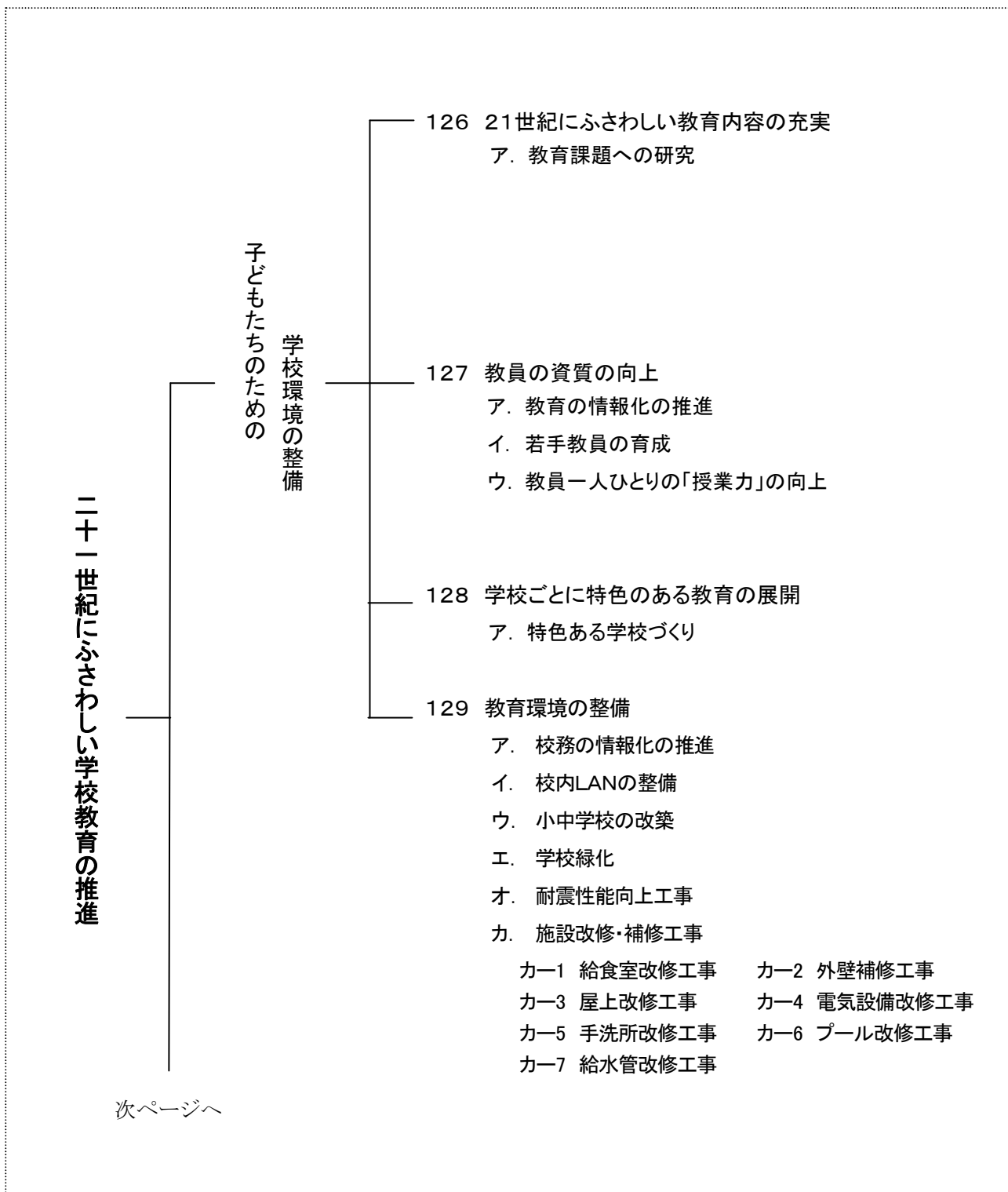
## 4 21世紀にふさわしい学校教育の推進

### 【施策の考え方】

次代を担っていく子どもたちが、未来への夢や目標を抱き、創造的で活力ある社会をめざして果敢に取り組み、世界の中で信頼される人間として成長するように21世紀にふさわしい学校教育を推進します。

このため、時代の変化に対応できる教育の展開、特色ある学校づくり、基礎学力の向上をめざした先進的取り組み、校内での相談体制の充実等による笑顔で通える学校づくり、学校と家庭、地域、関係機関との連携強化、子どもの居場所づくり等による開かれた学校づくりを進めます。

### 【施策体系図】



次ページへ

前ページより	「生きる力」を育む	教育の実践	130 いきいきと学ぶ学校づくり ア. 「確かな学力」の向上 イ. 少人数指導、チーム・ティーチングによる授業の推進 (都による設置) ウ. 小学校外国語活動の推進 エ. 科学教育センターの運営 オ. チャレンジ・ザ・ドリームの充実(職場体験) カ. 体力の向上 キ. 読書科の実施
	特別支援教育の充実		131 校内での相談体制の充実 ア. 校内相談体制の充実 イ. 教育研究所の教育相談の充実(いじめ・不登校・ 発達障害等) ウ. 学校サポート教室の運営 エ. 不登校改善対策体験事業の実施 オ. 登校サポートボランティア活用事業
	開かれた学校づくり		132 特別支援教育の充実 ア. 特別支援学級の新設 イ. 特別支援教育の推進 ウ. 専門家チームの派遣
			133 学校と家庭、地域、関係機関との連携強化 ア. 学校評価の推進
			134 放課後児童の健全育成の推進 ア. すくすくスクールの実施 (再掲 107) イ. 職員研修・巡回指導
			135 地域の人々が集う学校づくり ア. 校庭・体育館・プール・特別教室等の地域開放

(1)子どもたちのための学校環境の整備

**126 21世紀にふさわしい教育内容の充実**

重点的な教育課題等の解決を図るため、研究項目を指定して希望校を募り、その成果について全校に普及・啓発していきます。

また、小中連携研究校については、小学校・中学校が連携及び継続して対応できるような教育システムを構築できるよう、隣接した小中学校を教育委員会が指定します。

施策コード	126	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
教育課題への研究	研究奨励校の指定 教育課題実践 推進校の指定 小中連携校の指定	同左	同左	
事業費	5,950千円	5,950千円	5,950千円	

### 127 教員の資質の向上

江戸川区学校教育情報化推進計画に基づき、教員や児童生徒による ICT の積極的かつ効果的な活用を推進し、「わかる授業」や「確かな学力の向上」に取り組み、教育の質を向上させます。

平成24年度より「東京都若手教員育成研修」として1年次（初任者）～3年次の3年間の研修が、必修の研修として本則化するのに併せ、本区では独自に初任者研修Ⅱ及び4年次研修を設けて、若手教員の育成を図ります。また、教員の職層に応じた研修や本区の教育課題を踏まえた研修を行い、教員の授業力の向上に努めます。

施策コード	127	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
教育の情報化の推進	「教育の情報化」 推進委員会の運営 研修内容の充実	同左	同左	
事業費	347千円	350千円	350千円	
若手教員の育成	1～4年次研修 の体系化	同左	同左	
事業費	1,317千円	1,317千円	1,317千円	
教員一人ひとりの 「授業力」の向上	教員の職層に応じた 研修内容の充実	同左	同左	
	教育課題に対応した 研修内容の充実	同左	同左	
事業費	3,124千円	3,124千円	3,124千円	

### 128 学校ごとに特色のある教育の展開

学校ごとの特色ある学校づくりを行えるよう支援します。

施策コード	128	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
特色ある学校づくり	学校いきいき活動 プラン	同左	同左	
事業費	19,100千円	19,100千円	19,100千円	

## 129 教育環境の整備

平成20年度に整備した校務用パソコンを活用し、校内情報及び教員間の情報を共有し、さらなる校務の効率化を図り、教育効果を向上させます。学校ホームページや連絡メール配信システム等 ICT を効果的に活用し、家庭・地域との連携を強化することで、開かれた学校づくりを推進します。

老朽化の進んでいる学校施設の改築を実施し、安全・安心な施設整備を行います。また、改築に際しては、環境に配慮した学校づくりを進めるとともに、実情に合わせて地域のニーズに配慮した施設整備を行っていきます。

建物のさらなる安全性確保のため、補強が必要な校舎・屋内運動場の耐震性能向上工事を実施するとともに、屋上緑化を推進します。加えて、給食室やプール等の必要な改修等を実施します。

施策コード		129	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度	
校務の情報化の推進		小学校73校 中学校33校	同左	同左	
事業費		529,325千円	500,000千円	500,000千円	
校内LANの整備		小学校73校 中学校33校	同左	同左	
事業費		445,042千円	450,000千円	440,000千円	
小中学校の改築		改築工事 3校	改築工事 4校	改築工事 2校	
事業費		4,785,000千円	6,435,000千円	3,300,000千円	
学校緑化		屋上緑化 1校	屋上緑化 3校	屋上緑化 3校	
事業費		2,100千円	6,300千円	6,300千円	
耐震性能向上工事		小学校 6校 中学校 4校	小学校 5校	小学校 5校	
事業費		627,663千円	155,000千円	155,000千円	
施設改修・補修工事	給食室改修工事	小学校 2校 中学校 1校	小学校 1校 中学校 1校	小学校 2校	
	事業費	306,540千円	204,000千円	204,000千円	
	外壁補修工事	小学校 3校 中学校 3校	小学校 1校 中学校 5校	小学校 5校	
	事業費	404,158千円	402,000千円	335,000千円	
	屋上改修工事	小学校 1校	小学校 2校 中学校 1校	小学校 2校 中学校 1校	
	事業費	42,000千円	126,000千円	126,000千円	
	電気設備改修工事	小学校 1校	小学校 1校	小学校 1校	
	事業費	56,393千円	60,000千円	60,000千円	
	手洗所改修工事	小学校 7校 中学校 1校	小学校 8校 中学校 2校	小学校 5校 中学校 2校	
	事業費	322,571千円	402,500千円	281,750千円	
	プール改修工事	小学校 3校 中学校 1校	小学校 2校	小学校 1校 中学校 1校	
	事業費	252,000千円	126,000千円	126,000千円	
	給水管改修工事	小学校 5校 中学校 1校	小学校 4校 中学校 1校	小学校 2校 中学校 2校	
	事業費	252,000千円	210,000千円	168,000千円	

## (2)「生きる力」を育む教育の実践

### 130 いきいきと学ぶ学校づくり

「全国学力・学習状況調査」及び「東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査」を全校実施します。その結果を各学校が分析し、「確かな学力向上推進プラン」において改善策を示していきます。併せて、東京都教育委員会の指導方法工夫改善加配(少人数指導、ティーム・ティーチング\*による授業の推進)を活用してきめ細やかな指導をしていきます。

また、小学校における外国語活動の推進、職場体験を実施するチャレンジ・ザ・ドリーム、科学教育センターの運営等により、時代の変化に対応できる様々な能力と想像性を育みます。そして、体力テストを実施し、子どもたちの体力の実態を把握するとともに、その向上を図るため、体育活動の充実等に努めます。

平成24年から2か年の移行措置期間を設け、平成26年度に読書科を完全実施します。

※ティーム・ティーチング:一つの授業を複数の教師で行うこと。理解に応じた個別指導ができるメリットがある。

施策コード	130	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
「確かな学力」の向上	各学校独自の「確かな学力向上推進プラン」を策定	同左	同左	
	全国学力・学習状況調査の全校実施	同左	同左	
事業費	23,258千円	23,258千円	23,258千円	
少人数指導、ティーム・ティーチングによる授業の推進(都による設置)	小学校73校 中学校19校	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	
小学校外国語活動の推進	ALTの派遣	同左	同左	
事業費	82,038千円	82,038千円	82,038千円	
科学教育センターの運営	小学校 9センター 中学校 5センター	同左	同左	
	科学教育センター推進委員会の運営	同左	同左	
事業費	20,258千円	20,258千円	20,258千円	
チャレンジ・ザ・ドリームの充実(職場体験)	実施及び検討	同左	同左	
事業費	4,079千円	4,869千円	4,079千円	
体力の向上	体力テストの全校実施	同左	同左	
	生活リズム向上公開講座の全校実施	同左	同左	
	体力向上委員会の運営	同左	同左	
	スポーツ教育推進校の指定	同左	同左	



事業費	13,772千円	13,772千円	13,772千円
読書科の実施	読書科の開設 移行措置を 伴って実施	読書科完全実施 に向けた移行措置	読書科完全実施
事業費	104千円	0千円	0千円

### 131 校内での相談体制の充実

いじめや不登校、発達等の様々な問題に対して、児童・生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導等を行うため、スクールカウンセラー※と連携しつつ、校内の相談体制の整備を図ります。併せて、関係機関との連携を深め、教育研究所の機能を充実します。

また、学校・教育相談室において、不登校の児童・生徒に対して、基礎学力の向上、生活リズムの定着及びコミュニケーション能力を高める指導を行うとともに、学校及び家庭との協力を得ながら、子どもたちの学校復帰を支援します。併せて、地域ボランティアの協力を得ながら、不登校の傾向にある子どもたちの自主・自律性の向上を支援するとともに、登校サポートボランティア※を学校に派遣し、不登校の解消へつなげていきます。

※**スクールカウンセラー**: 学校において児童・生徒の悩みの相談に応じる等教員の児童・生徒理解について指導・助言を行う人。

※**登校サポートボランティア**: 不登校児のいる家庭等に、心理等を修学している大学院生、地域人材等を派遣し、話し相手をしながら、登校刺激を行うボランティア。

施策コード	131	年次計画		
		24年度	25年度	26年度
計画事業内容				
校内相談体制の充実		スクールカウンセラーの 全校配置	同左	同左
事業費		52,502千円	52,502千円	52,502千円
教育研究所の教育相談の 充実(いじめ・不登校・発達 障害等)		相談室4箇所	相談室4箇所	相談室4箇所
事業費		8,448千円	8,448千円	8,448千円
学校サポート教室 の運営		6箇所	6箇所	6箇所
事業費		9,488千円	9,488千円	9,488千円
不登校改善対策体験事業 の実施		10事業	検討・実施	検討・実施
事業費		1,834千円	1,834千円	1,834千円
登校サポートボランティア 活用事業		実施	実施	実施
事業費		8,635千円	8,635千円	8,635千円

### (3) 特別支援教育の充実

#### 132 特別支援教育の充実

LD※、ADHD※、高機能自閉症※等を含めた障害のある児童・生徒一人ひとりに応じた、適切な教育支援を行うとともに、特別支援教育※の一層の理解促進に努めます。

また、児童・生徒数の増加に伴い、必要に応じて特別支援学級を設置していきます。

※LD(Learning Disabilities):学習障害(基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すもの)。

※AD/HD(Attention Deficit / Hyperactivity Disorder):注意欠陥多動性障害(不注意、多動性及び衝動性を中心とした症状とする発達障害)。

※高機能自閉症:他人との社会的関係の形成の困難さ、言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障害である自閉症のうち、知的発達の遅れを伴わないもの。

※特別支援教育:障害のある幼児児童生徒の自立、社会参加に向けた主体的な取組等を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活及び学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの。

施策コード	132	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
特別支援学級の新設		知的障害・中学校 開設準備	知的障害・中学校開設 船堀小学校 開設準備	船堀小学校 開設 春江小学校 開設準備
事業費		48,000千円	8,000千円	8,000千円
特別支援教育の推進		特別支援教育推進校 の指定	同左	同左
		校内研修の実施	同左	同左
		専門研修の実施	同左	同左
事業費		7,033千円	7,033千円	7,033千円
専門家チームの派遣		実施	同左	同左
事業費		1,772千円	1,772千円	1,772千円

### (4) 開かれた学校づくり

#### 133 学校と家庭、地域、関係機関との連携強化

全校に保護者及び地域の学校関係者等からなる学校関係者評価委員会を設置します。学校関係者評価委員会による学校評価を実施し、学校・家庭・地域が一体となった学校づくりを行い、学校の教育力の向上を図ります。

施策コード	133	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
学校評価の推進		学校評価報告書 の改訂	学校関係者評価委員 会の全校設置	学校関係者評価委員に よる学校評価 の実施
事業費		0千円	0千円	0千円

### 134 放課後児童の健全育成の推進

放課後等の学校施設を有効に活用しながら、地域、学校及び保護者の連携を推進し、様々な体験を通して、子どもたちの豊かな人間性を育むことを図るため、学童クラブの機能を包摂したすくすくスクール事業の一層の充実に努めます。また地域ボランティアによるサポートセンターの働きかけをさらに推進し、各地域の特色ある活動を支援します。

さらに、配慮を要する児童の受入れに対応するため、各すくすくスクール職員を対象にした研修・巡回指導を実施します。

施策コード	134	年次計画		
		24年度	25年度	26年度
計画事業内容				
すくすくスクールの充実 再掲 107		地域・学校との連携強化	同左	同左
事業費		1,071,159千円	1,071,159千円	1,071,159千円
職員研修・巡回指導		実施 (12校・年3回)	同左	同左
事業費		1,149千円	1,149千円	1,149千円

### 135 地域の人々が集う学校づくり

学校施設を地域の文化・スポーツ活動の拠点として位置付け、区民が利用しやすい施設整備、設備の充実を行うことで、区民の誰もが参加できる文化・スポーツ活動を支援します。

施策コード	135	年次計画		
		24年度	25年度	26年度
計画事業内容				
校庭・体育館・プール・ 特別教室等の地域開放		小学校 73校 中学校 33校	同左	同左
事業費		46,492千円	46,492千円	46,492千円